

# 3Dスキャナー

【SHINING 3D製 EinScan-SE】 令和3年6月導入



- ・ 非接触によるパターン光投影方式の3Dスキャナです。
- ・ 対象物をターンテーブルにのせ、半自動的にデータ取得が出来ます。
- ・ CADによる再現が難しい自由曲面を持つ対象物のデータ化に適しています。

仕様	
スキャン方式	非接触によるパターン投影方式 ターンテーブルによるオートスキャンが可能
カメラ解像度	1.3メガピクセル
スキャン速度	ターンテーブル1周に約2分
ターンテーブルサイズ	直径 約200 mm
ターンテーブル耐荷重	5 kg
出力フォーマット	STL, OBJ, ASC, PLY



【スキャンデータ例】



【スキャンデータ例の対象物】 鋳物

使用方法	
	項目
委託試験	三次元モデルスキャン
設備使用	三次元モデルスキャナー

\* 料金は別途料金表をご確認ください。

担当部署：連携支援部生産性向上科